

ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 〒104-0033 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル Tel.(03)3551-6218
ロシア東欧経済研究所 <http://www.rotobo.or.jp> [年間購読料・送料共前納 18,000円]

1998年(平成10年)4月15日 No.1088

目次

ロシアの外国投資受入状況……………	服部倫卓	1
—初めて明らかになった詳細な累積投資データ—		
キーパーソン……………		8
キルギスでも首相が交代／8		
統計速報……………		9
1997年の日本の対CIS・東欧諸国貿易(ドル換算)／9		
データフラッシュ／10		
ホームページ拝見(22) ロシア財務省VSロシア経済省……………		10
CIS諸国通貨の最新為替レート……………		10

ロシアの外国投資受入状況

—初めて明らかになった詳細な累積投資データ—

はじめに

ロシアの外国投資受入に関する統計は、IMFの基準に則り、1994年から統計国家委員会が作成している。しかし、この統計にはいくつかの難点がある。とりわけ頭が痛いのは、各年の投資額については比較的詳しいデータ(投資国別、産業部門別、受入地域別のデータ)が発表されるが、累積の投資額については総額しか明らかにされないことだ。統計委は先頃、1997年の外資受入状況に関するデータを発表した(統計委『1998年1月ロシアの社会・経済情勢』、*Interfax Statistical Report* (1998.3.7-13, No.11)等に掲載)、その際にも「累積投資額は218億ドル」という総額が示されただけで、その内訳についてはまったく触れられていなかった。

そこで当研究所では、1998年1月1日現在累積のロシアの外国投資受入状況に関する詳細なデータを独自に入手することを試み、それに成功した。早速、この累積投資データを、1997年の投資受入状況と合わせて紹介することにする。筆者の知る限り、ここまで詳しいロシアの外資導入データが一般に公開されるのは、(誇張抜きで)世界で初めてのはずである。投資国別、産業部門別、受入地域別の累積投資データは、ロシア外国投資促進センターのホームページ(<http://www.fipc.ru/fipc>)でもその一部をみることができるが、本稿ではそれに加えて投資種類別(直接投資、証券投資、「その他投資」)のマトリックスにまで踏み込んでおり、現状で望みうる最も詳細なロシアの外資導入データであると自負する。